

授業計画（シラバス）

■科 目		歯科保健指導Ⅱ		■講師名		藤田 幸子	
Ⅱ部2学年		後期15週		15コマ（1コマ90分授業）		総時間30時間 実習1単位	
■学修概要							
1.歯科保健指導論Ⅰで学んだことを基礎として、対象に応じた歯科衛生教育活動の場を把握し、必要な知識、技術および態度を修得する。							
2.口腔機能低下や障害に対して、口腔機能管理と指導を行うために必要な専門的知識、技術および態度を修得する。							
■授業目的							
1.地域歯科保健における健康教育や保健指導の概要を説明できる。							
2.摂食嚥下機能の評価方法を学び、その機能を維持・増進するリハビリテーションや口腔ケアを習得する。							
■授業方法							
講義・実習							
■教科書（書籍名・著者・出版社）							
歯科衛生学シリーズ／歯科予防処置論・歯科保健指導論 医歯薬出版							
歯科衛生学シリーズ／保健生態学 医歯薬出版							
歯科衛生学シリーズ／高齢者歯科学 医歯薬出版							
■成績評価・講義上の注意							
総合評価（筆記試験、出欠席、授業態度、実習態度、レポート）							
■実務経験							
歯科衛生士として歯科医院、歯科衛生士学校の専任教員。介護支援専門員として高齢者施設での勤務経験を持つ。その経験を基に、様々な場面において根拠を持って歯科保健指導ができるよう講義、実習を行いたいと考えている。							
■授業計画（講義の流れ）							
1	歯科衛生教育活動の概要						
2	歯科衛生教育活動①						
3	歯科衛生教育活動②						
4	歯科衛生教育活動③						
5	歯科衛生教育活動④						
6	歯科衛生教育活動⑤						
7	歯科衛生教育活動⑥						
8	摂食嚥下リハビリテーションの概要						
9	摂食嚥下リハビリテーション①						
10	摂食嚥下リハビリテーション②						
11	摂食嚥下リハビリテーション③						
12	摂食嚥下リハビリテーション④						
13	まとめ①						
14	まとめ②						
15	定期試験、解答解説						

## 授業計画（シラバス）